

よつば小の

子どもたちの未来をつくる

～小学校再編整備計画【第2期後期】～



< P T A 総会時配付資料 >

令和7年4月

弥富市教育委員会

1

目次

- 1 小学校再編の背景
 - ・時代背景
 - ・弥富市のめざす児童像
 - ・小規模小学校男女別児童数
 - ・学校の適正規模化へ
- 2 小学校再編整備計画
 - ・再編整備方針 第0期～第2期後期
 - ・条例改正（校名・設置場所決定）
- 3 愛される「よつば小学校」を
 - ・校舎等
 - ・教育活動
 - ・スクールバス
- 4 小中学校再編に伴う跡地利用
 - ・跡地概要
 - ・利活用の基本的な考え方
 - ・法令による規制
 - ・利活用のアイデア募集



2

1 小学校再編の背景

●時代背景



- ・ 社会の変化の高速化
- ・ 予測不能な時代
- ・ 人生100年時代

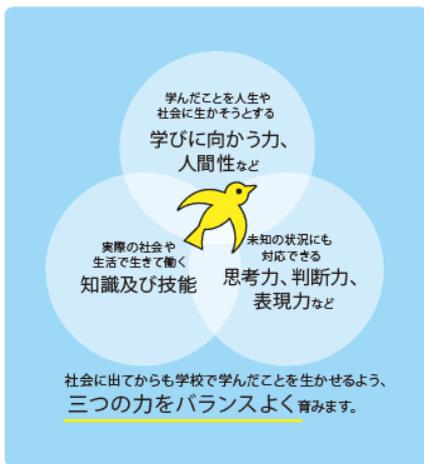


「生きる力」の育成
(学習指導要領)

3

1 小学校再編の背景

●弥富市のめざす児童像



「生きる力」の育成
(学習指導要領)

多様な価値観をもった子どもが意見を出し合い、
折り合いをつけながら、
解決策を見出していくことが求められており、
一定の集団規模が必要となる。

4

1 小学校再編の背景

●よつば小学校男女別児童数
 () は男女の偏りが倍以上ある学級

(単位:人)

令和7年4月1日現在

学校	年齢	令和7年4月1日現在																		
		7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	11歳	10歳	9歳	8歳	7歳	6歳	5歳	4歳	3歳	2歳	1歳	0歳
大藤小	男子	10	11	9	6	12	7	11	9	12	5	6	1							
	女子	14	10	5	16	12	10	5	9	4	7	6	6							
	合計	25	21	14	22	24	17	16	18	16	12	12	7							
栄南小	男子	3	11	5	11	9	6	4	5	1	4	1	2							
	女子	6	10	8	5	3	9	5	6	5	13	2	3							
	合計	9	21	13	16	12	15	9	11	6	17	3	5							
十四山 東部小	男子	12	13	7	8	7	8	9	8	7	1	5	5							
	女子	11	10	11	11	12	4	2	8	8	4	4	1							
	合計	23	23	18	19	19	13	11	16	15	5	9	6							
十四山 西部小	男子	4	5	11	4	10	0	4	5	5	4	5	3							
	女子	10	6	9	4	9	9	8	4	8	5	3	5							
	合計	14	11	20	8	19	9	12	9	13	9	8	8							
合 計	男子	30	40	32	29	38	21	28	27	25	14	17	11							
	女子	41	36	33	36	36	32	20	27	25	29	15	15							
	合計	71	76	65	65	74	53	48	54	50	43	32	26							

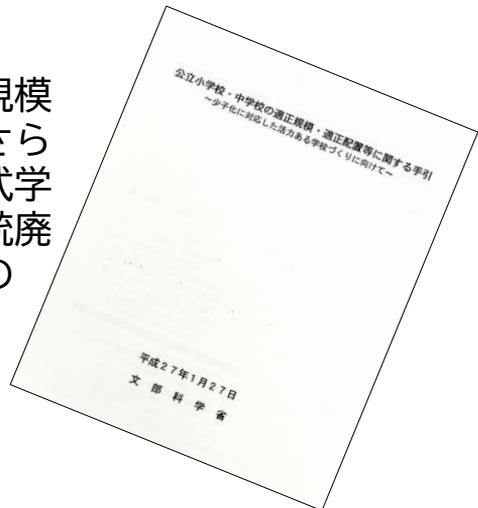
再編しないと
3・4年生時に
複式学級の可能性

【複式学級県基準】
1年生を含む
→7人以下
1年生を含まない
→14人以下

1 小学校再編の背景

●『学校の適正規模・適正配置の手引き』（文部科学省 平成28年1月）

6学級（各学年1クラス）以下の小規模小学校については、児童数の状況やさらなる小規模化の可能性、将来的に複式学級が発生する可能性も勘案し、学校統廃合等により適正規模に近づけることの適否を速やかに検討する必要がある。



1 小学校再編の背景

●学校の適正規模化へ

○適正規模検討委員会（平成25年7月～28年3月）

→学校の適正規模化が急務

○「子どもの教育環境に関するアンケート」（令和元年6月）

→「統合」を望む声が「現状維持」を上回る

○有識者との意見交換（令和4年5月～7月）

→教育環境をよくすることを前提に進める

地域等の理解を得ることが大事

安全に通学できるかが重要

7

2 小学校再編整備計画

【第0期】（令和4年7月28日～令和5年2月2日）

「**弥富市小中学校未来構想**」の策定

- ・令和7年4月に十四山中学校を弥富中学校に編入する
- ・令和10年4月に大藤・栄南・十四山東部・十四山西部小学校の4校を再編する

【第1期】（令和5年2月3日～令和5年11月10日）

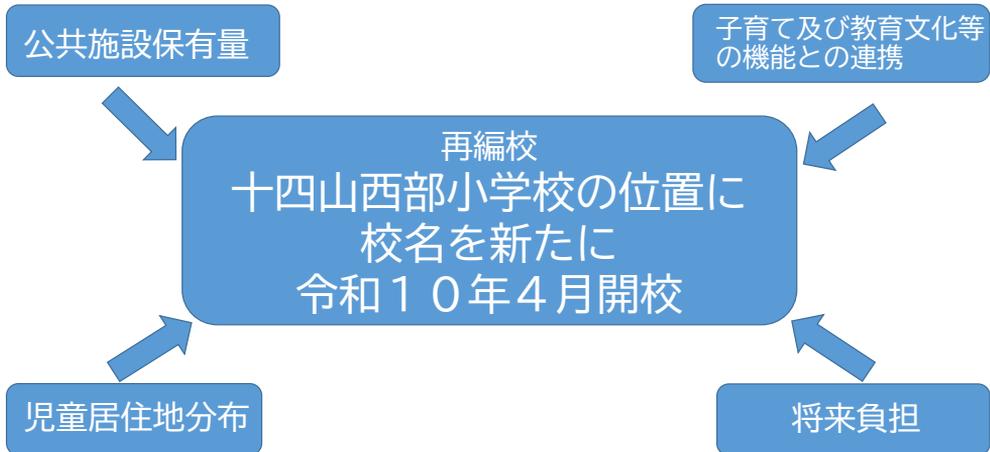
「**小学校再編整備方針**」の策定

- ・再編校の設置場所を十四山西部小とする
- ・校区が広くなり通学距離が長くなることから、通学の安全確保を最優先し、スクールバスを導入する
- ・魅力的な再編校とするために、校舎の増築及び既存校舎等のリニューアル工事を実施する

8

2 小学校再編整備計画

●再編校の設置場所



9

2 小学校再編整備計画

【第2期前期】（令和5年11月11日～令和6年12月23日）

「小学校再編整備方針」の具現化

- ・再編校の設置に向けて関係者による意見交換を進める
- ・スクールバス導入のために保護者や地域の意見を聴取する
- ・十四山西部小学校以外の再編対象校の跡地利用について地域の意見を聴取する

10

2 小学校再編整備計画

保護者説明会



地域住民説明会



小学校再編委員会

11

2 小学校再編整備計画

● 条例改正（校名・設置場所決定）



《校名に込められた思い》

- ・ 4つの小学校の統合により、子どもたちの健全な育成と幸せを願う
- ・ 道端にある三つ葉は踏まれるとそこから起き上がって生きようとして葉を一枚増やして四つ葉になる。「よつば」は“生きる力”とリンクする
- ・ 読みやすく、温かみや優しさがあり、外国籍や低学年の子も書けるひらがながよい

応募していただいた校名及びその選考過程はこちらからご覧いただけます。
(弥富市公式ホームページ)



大藤小学校、栄南小学校、十四山東部小学校、十四山西部小学校の4校を再編し、令和10年4月に開校する小学校の校名について、令和6年7月1日（月）から令和6年8月20日（火）まで広く募集しましたところ、応募総数175点、校名115種類の応募がありました。それらについて、小学校再編委員会での協議や再編対象4校の児童による投票などを経て、令和6年11月5日に開催された定例教育委員会において「弥富市立よつば小学校」と選定し、令和6年12月議会最終日（23日）に再編校の設置場所と校名を定める条例の改正が議決され、正式に決まりました。



(イメージ図)

※「弥富市立学校設置条例の一部を改正する条例」

12

2 小学校再編整備計画

【第2期後期】（令和6年12月24日～令和7年8月31日）

「小学校再編整備方針」の具現化

- ・よつば小学校の実施設計にあたり、児童、保護者、教職員及び地域への説明を丁寧に行い、可能な範囲でその意見を反映させる
- ・スクールバスの台数及び運行計画についての概要をまとめる
- ・児童及び教職員の交流活動を進める
- ・十四山中学校を含めた再編対象校の跡地利用について、地域の意見を聴取し、それを「小中学校統廃合推進計画部会」に報告する

13

2 小学校再編整備計画

【第3期】（令和7年9月1日～令和10年2月28日）

校舎等建改築及び教育環境整備

- ・よつば小学校の工事にあたり、その進捗状況を適宜、児童、保護者、教職員及び地域へ説明し、必要に応じて現地説明会を行う
- ・プロポーザル等によりスクールバス運行管理委託事業者を決定し、児童の安全な登下校のための方策を整備する
- ・徒歩通学者の安全な登下校のための通学路整備を進める
- ・児童及び教職員の交流活動を進めるとともに、教育目標やカリキュラム等の学校経営方針の骨子を策定する

14

3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ～校舎等～

現在の校舎を
長寿命化改良工事

既存校舎の東側を解体し、
東側に駐車場設置



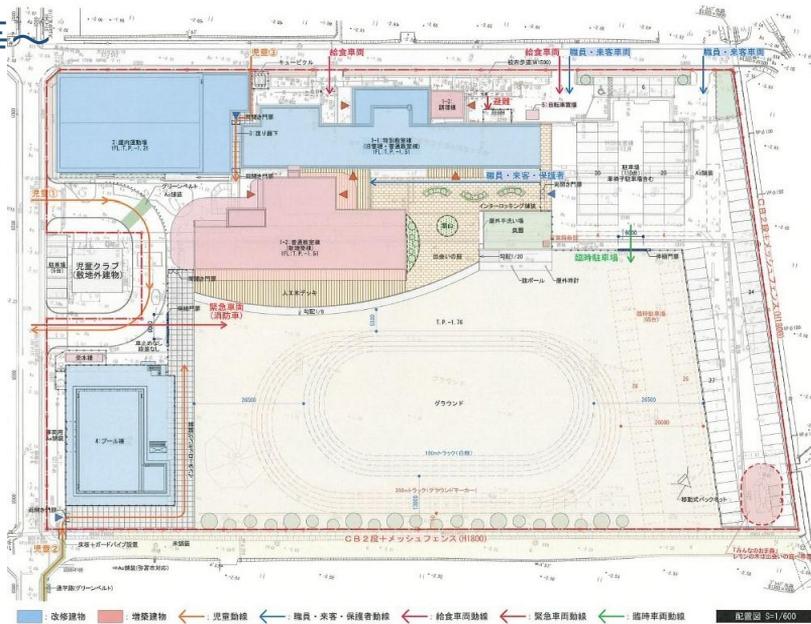
現在の校舎の南側に
3階建の新築校舎を建設



スクールバス乗り場

3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ～校舎等～

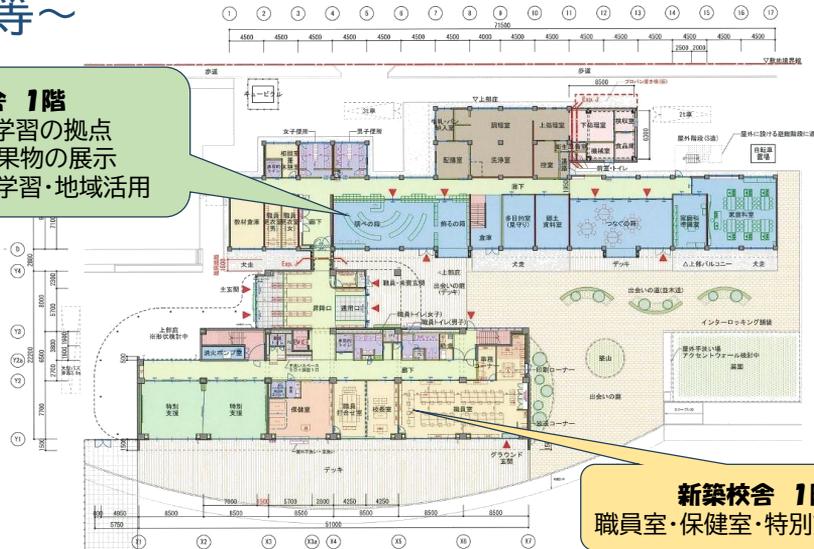


3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ ～校舎等～

既存校舎 1階

「しらべの箱」調べ学習の拠点
「飾の箱」学習成果物の展示
「つなぐの箱」協働学習・地域活用



新築校舎 1階
職員室・保健室・特別支援教室

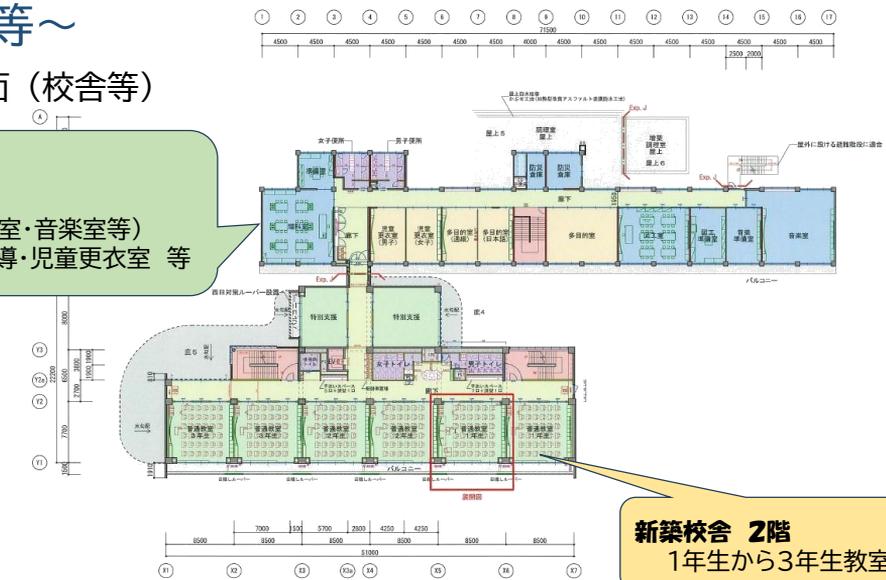
3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ ～校舎等～

●ハード面（校舎等）

既存校舎 2階

特別教室
(理科室・図工室・音楽室等)
通級・日本語指導・児童更衣室 等



新築校舎 2階
1年生から3年生教室

3 愛される「よつば小学校」を

I ~校舎等~

●工事について

- ①新築校舎を建設（児童は新築校舎で生活）
- ②既存校舎の長寿命化改良工事及び一部解体工事
- ③バスターミナル、駐車場
- ④体育館やプール改修工事、体育館の空調整備工事

●児童の安全を最優先

- ・防音パネルの設置、粉じんの配慮、児童の動線確保

●地域住民への情報提供（工事日程や工事区域等）

令和9年度に完成予定

20

3 愛される「よつば小学校」を

I ~教育活動~

●命を大切にする教育

- ・防災教育の徹底
- ・違いを認め、かかわりの力の向上

●一人一人に寄り添った教育

- ・「基礎基本の習熟」「個別最適な学び」を支える
ICT機器の活用および指導体制の充実
- ・「協働的な学び」の充実

●地域とともに歩む学校

- ・ふるさと教育の推進
- ・地域支援体制の整備、見守り活動

21

3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ ～教育活動～

- 命を大切にする教育

防災教育の充実

- ・伊勢湾台風の教訓
- ・学校・保護者・地域や関係機関との連携
⇒子どもが「気づき・考え・行動する」
⇒「自助」「共助」の意識を高める

22

3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ ～教育活動～

- 命を大切にする教育～4小学校合同防災キャンプ



23

3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ ～教育活動～

●命を大切にする教育

違いを認め、かかわりの力の向上

- ・自分の「よさ」を発揮できる力
 - ・互いの違いを認め尊重する態度
- ⇒かかわりの力を高めるプログラムの取組
- ⇒交流活動の本格的な実施

24

3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ ～教育活動～

●一人一人に寄り添った教育

一人一人が自立した学習者として 学び続けようとする児童の育成

- ・「基礎基本の習熟」「個別最適な学び」を支える
ICT機器の効果的な活用の推進
- ・チームティーチングや少人数指導などの指導体制、
支援員の配置等、個に応じたきめ細かな学習指導の充実

25

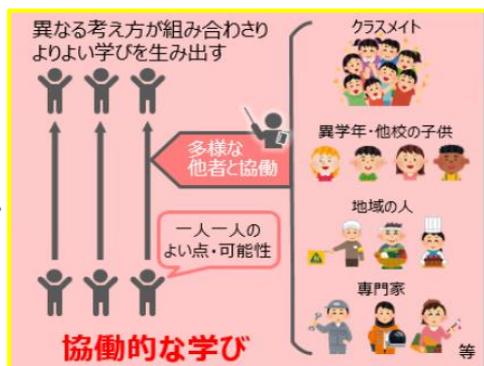
3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ ～教育活動～

- 一人一人に寄り添った教育

多様な他者とかかわる「協働的な学び」の充実

多面的に
子どもの
可能性を
発見



多様な人との
かかわり

26

3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ ～教育活動～

- 地域とともに歩む学校

ふるさと教育の推進

- ・海部地区で一番広い学区となる
- ⇒それぞれの地区の魅力をみつけ、他へ発信
- ⇒ふるさとを愛する子どもの育成
- ～弥富市の「未来の担い手」として～

27

3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ ～教育活動～

●地域とともに歩む学校

地域支援体制の整備や見守り活動

- ・子どもも大人も、自らが主体となって
地域に根ざした魅力的ある開かれた学校づくり
- ⇒ 「よつば小学校見守り隊（仮）」
「よつば小学校応援団（仮）」の結成

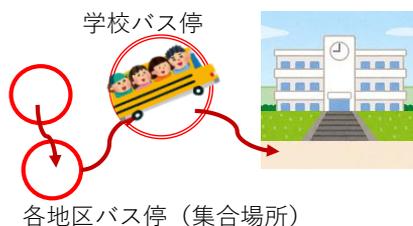
28

3 愛される「よつば小学校」を

Ⅰ 魅力ある学校づくり ～スクールバス～

●スクールバス

- ・複数台による運航
- ・アプリによる安全確保
- ・運行ルートやバス停を今後検討



29

3 愛される「よつば小学校」を



再編校から

半径
1.5 km
圏内

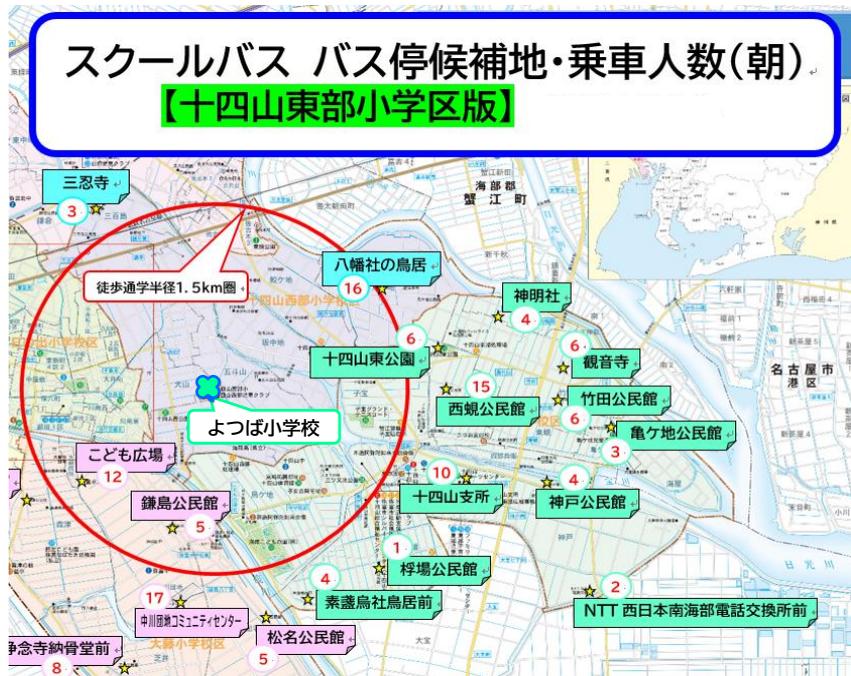
スクールバス バス停候補地・乗車人数(朝) 【大藤小学区版】



スクールバス バス停候補地・乗車人数(朝)
【栄南小学区版】



スクールバス バス停候補地・乗車人数(朝)
【十四山東部小学区版】



スクールバス バス停候補地・乗車人数(朝) 【十四山西部小学区版】



34

4 小中学校再編に伴う跡地利用

■ 跡地概要

- 小中学校の基本状況 (都市計画区域：すべて市街化調整区域)

	学校名	主体構造	代表 建築年	総敷地 面積 (㎡)	内運動場 面積 (㎡)	耐震補強
1	十四山中学校	鉄筋 コンクリート造	S52	29,216	18,214	実施済み
2	大藤小学校 (北西校舎/南校舎等)	同上	S36/S56	16,712	7,787	実施済み
3	栄南小学校 (校舎/特別棟)	同上	S48/H13	16,987	7,833	実施済み
4	十四山東部小学校 (北校舎/南校舎)	同上	S35/S47	23,973	9,962	実施済み

35

4 小中学校再編に伴う跡地利用

Ⅰ 利活用の基本的な考え方

■ 行政需要を踏まえた利活用

本市の貴重な財産であることから市全体の利益という観点からの行政需要を踏まえ、他の公共施設等としての利活用を検討

■ 地域の活力につながる利活用

地域の意向を踏まえながら、まちづくり、地域振興、産業振興等の多様な利活用の検討

■ 民間事業者等の需要を踏まえた利活用

事業者等の健全性、事業内容の安定性・継続性とともによりや地域へ与える影響を考慮して利活用を検討

36

4 小中学校再編に伴う跡地利用

Ⅰ 法令による規制

■ 市街化調整区域における建築ができる可能性があるもの

- ・ 公益上必要な施設・・・学校、図書館、診療所など
- ・ 日常生活のために必要な店舗・・・飲食店、物品販売店、サービス業など
- ・ 流通業務施設・・・倉庫業倉庫など
- ・ 社会福祉施設・・・有料老人ホーム、デイサービス施設など
- ・ 工場、事務所・・・申請地規模500㎡以下の工場や事務所

37

4 小中学校再編に伴う跡地利用

利活用のアイデア募集

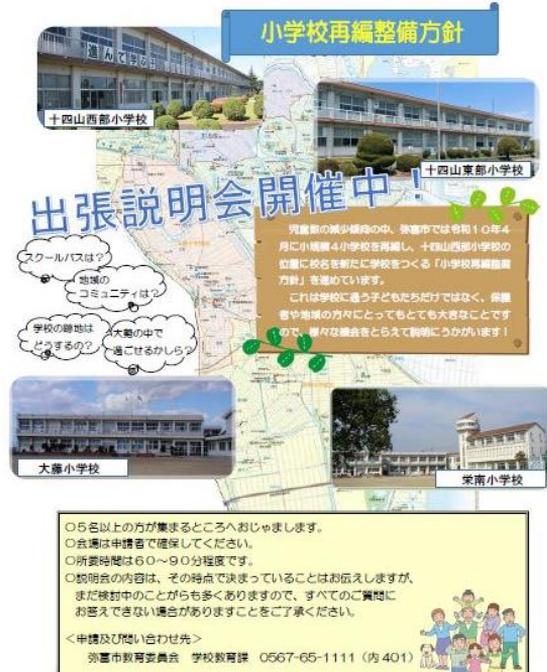
- 小中学校の再編に伴い、市民の大切な財産である閉校後の学校敷地や建物に関する活用については、広く市民及び民間事業者からのアイデアを募集していきます。
- 今後、地域の皆様の意見やアイデア等を検討し、学校跡地に関する基本方針を定め、利活用を進めていきます。



38

出張説明会を 開催しています！

- ・5名以上の方が集まるところへおじゃまします
- ・会場は申請者で確保してください
- ・所要時間は60～90分程度です
- ・その時点で決まっていることはお伝えしますが、検討中のことも多くありますので、すべての質問にお答えできない場合があります



小学校再編整備方針

出張説明会開催中!

別冊の減少地域の中、秋田市では令和10年4月に小南第4小学校を再編し、十四山西部小学校の位置に校名を新たに学校をつくる「小学校再編整備方針」を進めています。

これは学校に通う子どもたちだけではなく、保護者や地域の方々にとっても大きなことですので、様々な機会をとらえて説明にうかがいます！

○5名以上の方が集まるところへおじゃまします。
○会場は申請者で確保してください。
○所要時間は60～90分程度です。
○説明会の内容は、その時点で決まっていることはお伝えしますが、まだ検討中のことからも多くありますので、すべてのご質問にお答えできない場合がありますことをご了承ください。

<申請及び問い合わせ先>
秋田市教育委員会 学校教育課 0567-65-1111 (内401)

39